

西東京市開市10周年

平成23年1月21日で西東京市が誕生してから10年を迎えます。
 これから未来に向けた新たな出発点として新市誕生からの10年間の歩みを振り返ります。

西東京市のあゆみ

年	出来事
2010 平成22年	田無市と保谷市が合併し、西東京市が誕生。西原小学校と西原第二小学校を統合し、げやき小学校となる。福島県下郷町、山梨県須玉町(現北杜市)と姉妹都市を提携。
2009 平成21年	市章決定。非核・平和都市宣言。はなバス運行開始。環境基本条例制定。市民参加条例制定。
2008 平成20年	上向台地区会館開設。東伏見コミュニティセンター開設。保谷駅北口前広場完成。子ども家庭支援センター開設。千葉県勝浦市と友好都市を提携。
2007 平成19年	げやき小学校新校舎開校。市民憲章、市歌制定、市の木(げやき、はなみずき)、市の花(つつじ、ひまわり、コスモス、すいせん)指定。西東京市基本構想・基本計画策定。
2006 平成18年	福祉特区「みんなで支える地域特区」の認定を受ける。西東京いこいの森公園開設。東伏見三丁目の畑で不発弾撤去。
2005 平成17年	西東京市民栄誉賞第1号は、西東京市出身の井口資仁さんに決定(野球選手・アメリカメジャーリーグ・シカゴホワイトソックス(現日本プロ野球・千葉ロッテマリーンズ))。南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」開設。保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業開始。
2004 平成16年	下野谷遺跡公園開設。市ホームページが「全国広報ソングール」で総務大臣賞受賞。家庭ごみの戸別収集および不燃ごみの分別収集開始。人にやさしいまちづくり条例制定。
2003 平成15年	住吉会館「ルビナス」開設。エコーラザ西東京開設。保谷駅前公民館・図書館開設。
2002 平成14年	市民協働推進センター「ゆめこらば」開設。中原出張所と各戸出張所を統合し、ひばりヶ丘駅前出張所。文化芸術振興条例制定。
2001 平成13年	インターネット議会中継を開始。下保谷児童センター・福祉会館開設。

謹賀新年



あけましておめでとうございませう。新春を迎え、市民の皆様は新春のお慶びを申し上げます。

来る平成二十三年一月二十一日、いよいよ西東京市が誕生して十周年を迎えます。この十年は、新市建設計画、さらには平成十六年から西東京市総合計画に基づき計画的なまちづくりを進める中で、他の自治体には見られない様々な事業に取り組み、大きな成果を挙げることができました。また、合併当時は約十八万であった人口が十九万五千人を超えるまで成長し、活気に満ち溢れた「生活都市」へと発展しております。

これらとともに、市民の皆様並びに議会の皆様のご理解、ご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。

一方、この十年を振り返りますと、地方分権改革の推進など、市町村の財政を取り巻く環境は大きく変化いたしました。また、金融危機に端を発した日本経済の低迷も続いており、長引く不況により、雇用などの市民生活に直接結びつく社会経済情勢も、依然として厳しい状況にあります。

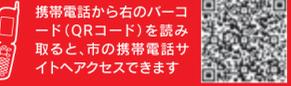
そのような状況ではございますが、改めて「温故知新」の精神に立って、これまでの歴史を振り返り、その成果・課題・展望を明らかにすることで、本市が未来に向かってさらに飛躍することのできるよう、市政運営に尽力してまいります。と改めて申し上げますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

むすびに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



西東京市長
 枝口 光浩

温故知新



携帯電話から右のバーコード(QRコード)を読み取ると、市の携帯電話サイトへアクセスできます

